

大鵬薬品工業株式会社 マテリアリティ（重要課題）への取り組み

マテリアリティ (重要課題)	2028年目標	2025年結果
<p style="text-align: center;">アンメット メディカルニーズに 対応した研究開発</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 主要な開発品の臨床試験の進捗を開示する ● 大鵬グループ*1の新規導入品目数、研究開発の提携先や投資先情報を開示する *1 大鵬ベンチャーズ、大鵬イノベーションズ含む ● 研究開発人財の育成に関する取り組みを開示する 	<ul style="list-style-type: none"> ● 大鵬薬品 web サイトにて臨床開発状況を開示 開発品の進行状況 大鵬薬品工業株式会社 ● 2025年実績 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 新規導入品目数：2品目（リソバリシブ、casdatifan） ✓ 研究開発に関する提携：3件（SyntheticGestalt, Guardant Health, がん研究会/NEC） ✓ 研究開発成果の導出：1件（TAS1440） ✓ 企業買収：1件（Araris Biotech） ✓ 新規投資：3件（大鵬ベンチャーズ：3件） ● 研究開発人財の育成に関する教育・研修の実施状況を整理し、取り組み内容を開示 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 研究人財 専門学会・講習会への参加率：75% (うち、海外学会・講習会への参加率：11%) ✓ 研究人財 研究プロジェクト推進に関する社内会議：月1回開催 ✓ 臨床開発人財 グローバル開発人財の育成要件を明確化し、計画的な育成を開始 ✓ 臨床開発人財 DX・データ活用による次世代臨床開発人財の育成研修を継続実施 ✓ 研究部門・開発部門交流会を定期的実施
<p style="text-align: center;">コーポレート ガバナンスの強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● リスクマネジメントシステムの運用と継続的改善を行う (年1回) ● 安定供給体制を構築し、自社が原因となる限定出荷、供給停止を0件にする ● 全ての直接材仕入れ先に対して、当社のサステナブル調達に関する説明会とCSRに関するアセスメントを実施し、2028年までに人権・労働・環境・腐敗防止に関する取り組み状況を把握する 	<ul style="list-style-type: none"> ● リスクマネジメント委員会において年1回見直し、2025年12月に2026年トップリスクを決定 ● 自社起因の出荷制限・供給停止の発生件数：1件 ● 全直接材仕入れ先を対象に、当社サステナブル調達方針の共有およびCSRアセスメントを実施 ● 仕入れ先における人権・労働・環境・腐敗防止に関する取り組み状況を把握 ● 把握結果を踏まえ、理解促進のため一部仕入れ先と対話を実施

マテリアリティ (重要課題)	2028年目標	2025年結果
企業理念の浸透・ 組織風土醸成	<ul style="list-style-type: none"> 企業理念浸透に関連する取り組みを開示する 	<ul style="list-style-type: none"> 新入社員研修および部門別研修において、企業理念およびペイシェント・セントリシティに関するワークショップ等を実施し、研修内容を社内イントラネットにて開示 当社グループ企業が参加するグローバル会議や全社員を対象とした説明会において、中期経営計画ならびに企業理念、ビジョンを説明
	<ul style="list-style-type: none"> 従業員満足度調査を実施し、企業理念浸透に関連する項目の結果を分析する（年1回） 	<ul style="list-style-type: none"> 全社員を対象とした従業員満足度調査を実施（2025年上期） 企業理念浸透に関する項目の結果を分析し、フォローアップ活動を実施
カーボン ニュートラル	<ul style="list-style-type: none"> 温室効果ガスの排出量を2028年までに、2017年比50%削減を行う（スコープ1+2） 2050年カーボンニュートラルに向けた取り組みを実施する（スコープ3） 	<ul style="list-style-type: none"> 温室効果ガス排出量（スコープ1+2）、および2050年カーボンニュートラルに向けた取り組み（スコープ3）の実績を、大鵬薬品webサイトにて開示 カーボンニュートラル 環境への取り組み 大鵬薬品工業株式会社
	<ul style="list-style-type: none"> 自己創出再生可能エネルギーを、2028年までに20%導入する 	<ul style="list-style-type: none"> 2025年の自己創出再生可能エネルギー利用率：4.9%
	<ul style="list-style-type: none"> 医療用医薬品情報提供資材（オフセット印刷）に環境配慮資材を100%導入する 	<ul style="list-style-type: none"> 2025年に新規作成した医療用医薬品情報提供資材に、環境配慮素材（FSC認証紙）を導入（100%：40資材中40資材）
	<ul style="list-style-type: none"> 主要ヘルスケア商品の新商品およびリニューアル時において、環境配慮素材を100%導入する 	<ul style="list-style-type: none"> 2025年にリニューアルした商品に環境配慮型素材を導入（50%：2商品中1商品）